

Catch Your Dreams!

つか ～ 夢を掴もう ～

引き続き、中頭地区駅伝特集となります。

1区	2区	3区	4区	5区	6区	総合成績
東恩阿志穂 13:58(22)	松堂可奈未 8:59(23)	田中凜 7:56(9)	上原愛海 7:59(20)	島袋ゆりあ 12:24(17)	—	51:16 21位
照屋琉球 13:55(7)	具志堅一斗 10:27(9)	新垣連 11:29(18)	高江洲旭 11:33(18)	首里悠斗 10:00(3)	目差元気 14:14(11)	1:11:38 8位

「予想以上に緊張した」

女子駅伝1区 2年3組 東恩納 志穂

11月の初め頃に行われた、駅伝大会で、私は1区を走りました。10月からの約1ヶ月間、体力づくりのために外周や1000m走などをがんばってきました。本番は、予想以上に緊張	して自分が目標とするタイムを達成できるか心配だったけど、悪天候のなか目標タイムを達成できて良かったです。
--	--

「また、来年チャレンジしたい」

女子駅伝2区 2年1組 松堂 可奈未

私は、2区を走りました。練習では、千メートルを2本、800メートルを1本、400メートルを1本など、沢山のきついメニューがあり、みんなで声をかけ合いながら頑張ってきました。試走では、自分の区間を目標のタイムで走れるようにしたり、本番に向けて毎日の練習を頑張りました。本番の日は、雨が降りとても	風が強く悪天候大変でした。2区は向かい風で試走の時よりもタイムが下がりとても悔しかったです。私たちの目標は、去年の順位15位の上を狙うことでしたが、その目標には届かず21位でした。今年は、目標を達成できなくて、悔しかったので、また来年チャレンジして、目標を達成と自己ベスト更新できるように頑張りたいです。
--	--

「周りの声かけで、キツイ練習乗り越えられた」

女子駅伝3区 2年3組 上原 愛海

私は、駅伝で4区を走りました。地区陸上の時からずっときつい練習を必死で頑張ってきました。もちろん、きつくて嫌だなんて思った事もたくさんありましたが、周りからの声かけやチームのメンバーからの声かけもあり、みんなできつい練習も乗り越えられる事ができました。本番では、大雨が降り、予想もつかない天気です。寒すぎて、いつも通りのウォーミングアップ	ができず、スタートするまでずっと心配だったけど、凜さんからタスキをもらう時に寒さも忘れるくらい気持ちが出て、最後まで走りきる事ができ、本当に良い経験ができたと思いました。結果は男子8位、女子21位だったけど、自分自身、自己ベストのタイムをだす事もできたし、何よりこのメンバーと一緒に頑張っただけで本当に良かったです。
---	--

「自分との勝負」

女子駅伝4区 2年3組 田中 凜

今年もまた駅伝のシーズンが始まって、私は正直、ため息ばかりでした。最初は、外周など軽めのメニューでしたが、日がたつにつれて、だんだんキツくなって行きました。特に、競技場での練習は長い距離を千メートルずつ区切ったり、400mを全力で走ったりと、とても苦しい練習でした。でも、仲間と励まし合いながらメニューをこなしていく中でタイムが徐々に目標に近づいて行きました。そして、本番当日この日は大雨でとても寒く、全身がびしょびし	よになりながらウォーミングアップをしていました。体は寒さが震え、絶好調の状態ではありませんでしたが、仲間がしっかりとタスキを繋いでくれたおかげで、自己ベストのタイムを出すことができました。去年の順位を上回ることはできなかったけど、全員がしっかりとタスキを繋いでちゃんとゴールすることができて良かったです。先生方やマネージャーの先輩達も応援ありがとうございました。
---	---

「最後までやり遂げることができた」

女子駅伝5区 3年4組 島袋 ゆりあ

11月3日に行われた、地区駅伝大会を終えて、私は、やって良かったなと思いました。地区陸上からそのまま、長距離を走り続けてきて、きつい練習など、辛くてやめたくなることは、しょっちゅうありました。でも、ここまで、取り組んできたので、最後まで頑張ろうという気持ちが強くなって、きつい練習も嫌がらずに取り組むことができました。そして本番、あい	にくの雨でとても寒く、最悪の気候でした。その中、チーム全員でタスキをつなぎ、最後まで全力で走って、結果は悪かったけど、走り終えた後はとても達成感でいっぱいでした。悔しい気持ちもあったけど、最後までやりとげることができて本当に良かったです。最後まで一緒に頑張ってくれた宮城麗華さん、サポートしてくれた先生方、マネージャー、本当にありがとうございました。
---	---

駅伝

【追記】

女子駅伝の選手、選手団、マネージャー、役員先生方、お疲れ様でした。これまでのきつい練習をみんなで乗り越えられて頑張ってきたと思います。部活でもそうですが、「きつい練習は、一人よりもチームだからこそ乗り越えられる」ものだと思います。最後までやり遂げた気持ちで、これから、3年生は受験勉強に臨んで頑張ってもらいたいと思います。1, 2年生の皆さんは、毎日の部活で、限界に挑戦して自分を鍛え上げてください。本当に、お疲れ様でした。

最後にこの言葉贈ります。

「挑戦すれば、成功もあれば失敗もあります。

でも挑戦せずして成功はありません。

何度も言いますが挑戦しないことには

始まらないのです。」 野茂英雄（元メジャーリーガー）

「笑顔で終われるバスケ人生のために！」

男子バスケットボール部 3年2組 古堅 琉星

僕たち男子バスケ部は、中体連の決勝戦まで行ったけど、コザ中学校に六点差で負けて、二位で悔しい結果に終わりました。コザ中学校とは過去に3回対戦して3回とも負けたので、次こそ勝つという気持ちで試合に挑みました。とても接戦の試合で、一本一本のシュートが大切に、一つのミスも許されないくらいの大事な試合の場面で、僕に四本のフリースローのチャン	スがきました。一点一点が必要なときに僕は、四本うって、一本も決められませんでした。コザ中学校に負けて悔しかったときに、チームのみんなが励ましてくれてとてもうれしかったです。だから、今まで練習してきたことを出しきって県大会で優勝して、チームの目標である全国優勝を目指し中学校のバスケット生活を笑顔で終われるように頑張ります。応援よろしくお願いします。
---	--

「確実に実力は付いている」

男子バスケットボール部 3年2組 久保田 雄道

僕たち、バスケット部は中頭地区中体連で準優勝という好成績を残すことができました。しかし、僕たちの目標は地区中体連優勝だったので、とてもとても悔しかったです。決勝戦はコザ中学校との試合で、これまで3回対戦して1回も勝てていなかったなので、今回は絶対勝つという気持ちで試合に挑みました。接戦で、迎えた4	クォーターに、僕の足がつってしまってもみんなにとってもとても大きな迷惑をかけてしまいました。だけど、コザ中学校から一時10点リードしたことはなかったので、確実に実力は追いついてきていると思います。今まで練習してきたことを県大会に出し切って、九州大会に行けるように全力を尽くします。
---	--

【追記】

男女ともこの大会で、勝利や敗北も経験して、次の目標が見つかったのではないのでしょうか。特に女子テニス部は、自分達の練習場の草取りを最近、頑張っている姿がみられます。練習する場所を大切にきれいに使うことで、「環境の大切さ・ありがたさ」に気づいて、次の大会では良い結果を出して欲しいです。

それから、明日には中頭地区陸上競技大会があります。出場する生徒は学校代表として頑張ってください。学校全体で応援しています。